

(3) 果樹

なし

幸水の催芽期は平年並、開花期は平年より5日早かった。収穫期は平年並で、果実肥大は良好だった。糖度は平年並だった。豊水のみつ症は、平年並で少なかった。

病害虫は、黒星病の発生が散見され、収穫後、カイガラムシの発生がみられた。

ぶどう

巨峰の催芽期は平年より8日早く、開花期も8日早かったが、収穫盛は平年通りだった。単為結果が多く、着粒は悪かった。房重は平年並みであったが、糖度は平年に比べやや高かった。

病害虫は、ハスモンヨトウの被害が散見された。

りんご

ふじの催芽期は3日早く、開花期は平年より7日早かった。収穫期は7日遅かった。果実肥大は平年並で収穫時の糖度は高く、着色はやや良好であった。

病害虫は、褐斑病の発生が散見された。

くり

催芽期は平年並みで、開花期は平年よりやや早かった。収穫期は平年よりやや早かった。玉揃いが良く、果実肥大も良好であった。

病害虫は、クリタマバチ、クリシギゾウムシの発生は平年より少なかったが、モモノゴマダラメイガの被害はやや多かった。

樹種名	品種名	催芽期		開花盛		収穫盛		果実重 g	糖度 Brix%
		月日	平年差	月日	平年差	月日	平年差		
なし	幸水	4/4	0	4/19	-5	8/28	-3	395	11.9
	豊水	4/1	-5	4/15	-5	9/20	-6	442	13.0
ぶどう	巨峰	4/10	-8	6/2	-8	9/25	-2	392	18.7
りんご	つがる	3/30	-7	4/23	-6	9/8	0	329	12.0
	ふじ	4/5	-3	4/24	-7	11/16	7	369	14.3
くり	筑波	4/13	3	6/17	-7	9/22	-5	18.6	

注：催芽期、開花期、収穫期の平年差の-は、早くなったことを示す。

なしは過去10年間の移動平均。ぶどう、りんご、くりは1970～2000年の30年平均。

(農業試験場果樹研究室より)

(4) 花き

きく(並)

年間を通して、生育は概ね良好であった。特に、夏季が冷涼であったため、高温による奇形花の発生や開花遅延が少なかった。年間を通じて、ハダニと白さび病の発生が多かった。